

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年8月13日

【四半期会計期間】 第8期第2四半期(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

【会社名】 ダブル・スコープ株式会社

【英訳名】 W-SCOPE Corporation

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 崔元根

【本店の所在の場所】 東京都品川区大崎5丁目1番11号

【電話番号】 03-5436-7155(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役CFO兼経営企画本部長 竹居邦彦

【最寄りの連絡場所】 東京都品川区大崎5丁目1番11号

【電話番号】 03-5436-7155(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役CFO兼経営企画本部長 竹居邦彦

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成24年8月10日に提出いたしました第8期第2四半期（自平成24年4月1日至平成24年6月30日）四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(6) 主要な設備

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(6) 主要な設備

(訂正前)

主要な設備の新設等の計画

会社名	事業所名 (所在地)	設備の内容	セグメント の名称	投資予定額		資金調達方法	着手年月	完了予定 年月	完成後 の増加 能力
				総額 (千円)	既支 払額 (千円)				
W-SCOPE KOREA CO., LTD.	本社 (大韓民国 忠清北道清 原郡)	第3号生産 ライン		1,313,197	1,287,986	自己資金及び 借入金	平成23年 11月	平成24年 9月	生産量 約50% 増
W-SCOPE KOREA CO., LTD.	本社 (大韓民国 忠清北道清 原郡)	第4号生産 ライン	—	1,745,000	90,420	自己資金及び 増資資金	平成24年 5月	平成25年 9月	生産量 約35% 増
W-SCOPE KOREA CO., LTD.	本社 (大韓民国 忠清北道清 原郡)	第5号生産 ライン	—	1,745,000	—	自己資金及び 増資資金	平成25年 5月	平成26年 9月	生産量 約35% 増

- (注) 1 上記の金額には消費税等は含まれておりません。
 2 当社の事業はリチウムイオン二次電池用セパレータ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしておりません。
 3 第3号生産ラインの投資総額について、前期末においては、2,100,000千円を見込んでおりましたが、1,313,197千円に変更となりました。また、完成予定年月について、前期末においては平成24年3月を見込んでおりましたが、平成24年9月に変更となりました。
 4 第4号生産ラインの投資総額について、前期末においては2,750,000千円を見込んでおりましたが、1,745,000千円に変更となりました。また、完成予定年月について、前期末においては平成25年4月を見込んでおりましたが、平成25年9月に変更となりました。
 5 第5号生産ラインの投資総額について、前期末においては2,750,000千円を見込んでおりましたが、1,745,000千円に変更となりました。また、着手年月と完成予定年月について、前期末においてはそれぞれ平成24年4月、平成25年4月を見込んでおりましたが、平成25年5月、平成26年9月に変更となりました。

(訂正後)

主要な設備の新設等の計画

会社名	事業所名 (所在地)	設備の内容	セグメント の名称	投資予定額		資金調達方法	着手年月	完了予定 年月	完成後 の増加 能力
				総額 (千円)	既支 払額 (千円)				
W-SCOPE KOREA CO., LTD.	本社 (大韓民国 忠清北道清 原郡)	第3号生産 ライン		1,800,000	1,287,986	自己資金及び 借入金	平成23年 11月	平成24年 9月	生産量 約50% 増
W-SCOPE KOREA CO., LTD.	本社 (大韓民国 忠清北道清 原郡)	第4号生産 ライン及び 第5号生産 ライン	—	5,000,000	90,420	自己資金及び 増資資金	平成24年 5月	平成26年 3月	生産量 約70% 増

- (注) 1 上記の金額には消費税等は含まれておりません。
 2 当社の事業はリチウムイオン二次電池用セパレータ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしておりません。
 3 第3号生産ラインの投資総額について、前期末においては、2,100,000千円を見込んでおりましたが、1,800,000千円に変更となりました。また、完成予定年月について、前期末においては平成24年3月を見込んでおりましたが、平成24年9月に変更となりました。
 4 第4号生産ライン及び第5号生産ラインの投資総額について、前期末においては5,500,000千円を見込んでおりましたが、5,000,000千円に変更となりました。また、完成予定年月について、前期末においては平成25年4月を見込んでおりましたが、平成26年3月に変更となりました。